

一人ひとりの笑顔のために、大阪の福祉を動かそう。

大阪市には、年齢や環境、家族のかたちなど、多様な背景をもつ市民が暮らしています。一人ひとりの思いや課題に向き合い、最適な支援で笑顔を支える。それが私たち福祉職員の仕事です。誰もが安心して暮らせる大阪を、一緒につくりませんか？

理念

福祉職員は、個人の尊厳と人権の尊重を原点に、質の高い福祉行政の実践により、市民の福祉の向上に貢献します。

「個人の尊厳と人権の尊重」

一人ひとりがかけがえのない存在として尊重されること

「質の高い福祉行政の実践」

職員自ら主体的に行動し、福祉行政を高いレベルで遂行すること

「市民の福祉」

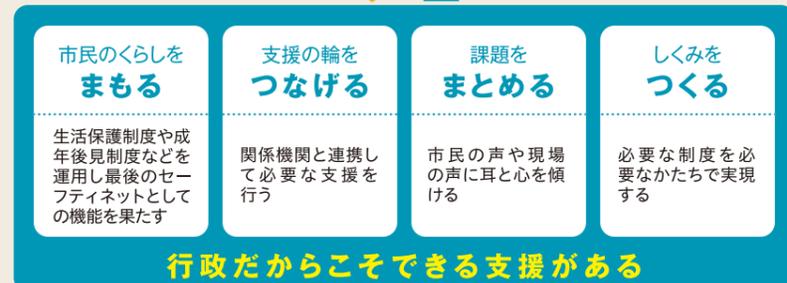
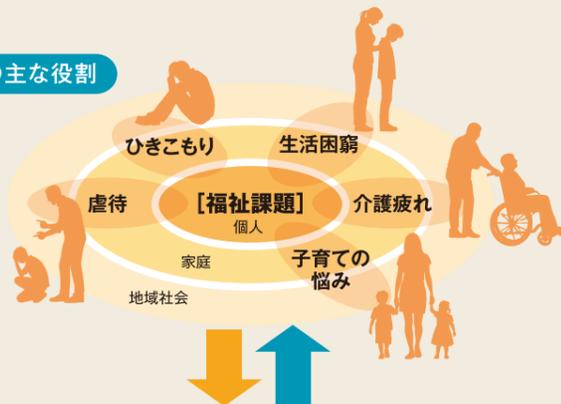
一人ひとりが幸せに暮らし続けることができること

めざす福祉職員像

福祉行政を担う専門職としての自覚と力量を備え、市民に寄り添い、熱い思いと冷静な思考をもとに最善を尽くす職員



福祉行政の主な役割



行政だからこそできる支援がある

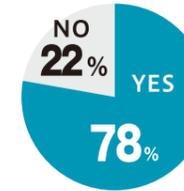
大阪市福祉職員に聞いてみました!!

Q1 大阪市の福祉職員はやりがいがありますか?



■市民の方から「ありがとう」と感謝の言葉をいただいた時に、やりがいを感じ、仕事のモチベーションになります。■寄り添うだけではない、その先の課題解決も見据えて、福祉の仕組みづくりに取り組むやりがいのある仕事です。■責任は大きいですが、最終的に砦となるのは行政だと思ふことが多々あります!

Q2 意見や提案をしやすい職場?



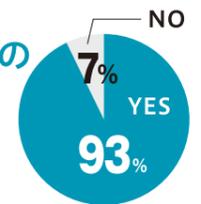
Q3 職場にはどんなタイプの人が多い?

- 1 真面目で責任感が強い人
- 2 面倒見がよい人
- 3 明るく前向きな人

Q4 自分の成長を感じるのはどんな時?

- 1 トラブル対応ができた時
- 2 自分で判断して行動できた時
- 3 市民の方に喜んでもらった時

Q5 仕事で困った時に相談できる人が今の職場にいますか?



これから福祉職員を志す人へのメッセージ

- しんどいこともたくさんある仕事ですが、チームワークが良い職場が多いです。みんなで課題を解決できた時の喜びはひとしおです。
- 大阪市は、幅広い分野で福祉職員が活躍できることが特徴です。人事異動などを通じて、さまざまな経験を積むことができますので、スキルアップしながらキャリアを積んでいくことができます。
- どのような形であれ人と関わることが好きな人なら頑張って続けられると思います。
- 大阪市なら「あなただからこそできる仕事!」に出会えるはず。ぜひ一緒にお仕事しましょう!!
- 周囲には応援してくれる人が必ずいます。今の志を持ち続け、ぜひ福祉の現場に飛び込んでください。

フク先輩
しーちゃんの
動画を見てね

福祉職員のリアルな声を動画でcheck!

「どんな仕事?どんな職場?」大阪市福祉職員のリアルを探るため、1,300名へアンケートを実施。そこで集まった声を、福祉職員として日々頑張っているフク先輩としーちゃんをご紹介します。

